

守山警察署協議会議事録

開催日時	令和4年2月22日(火) 午後3時～午後5時	
開催場所	守山警察署 4階大会議室	
出席者	委員	立入孝次副会長、三和郁子委員、廣實照美委員、松永真平委員、劉穎委員、三村益夫委員、円城得寿委員、葎本勝利委員
	警察	署長、副署長、調査官(警務課長)、会計課長、留置管理課長 生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長
議事概要	<p>1 副会長挨拶</p> <p>副会長から「警察活動に対し市民の皆様から感謝していただけるような意見具申をしたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>署長から「市民の安全・安心のため尽力するので、忌憚のない意見、提言をお願いする。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 報告事項</p> <p>警察から、少年非行事案の捜査の流れについて報告がなされた。その際、委員から、少年による薬物犯罪の発生状況、処罰と更正の両立をどう図っているのかについて質問がなされ、警察から、薬物犯罪の発生状況と「少年の特性に配慮し、少年の立ち直りを支援している。」旨の説明がなされた。</p> <p>4 議事</p> <p>(1) 令和3年中の災害警備実施状況等について</p> <p>警察から、令和3年中の災害警備実施状況等について報告がなされた。その際、委員から「諸外国と比べ、日本は防災に対する国民の意識や知識も高いと感じる。」旨の発言がなされた。</p> <p>そのほか、委員から、災害発生時の外国人への情報発信について質問がなされ、警察から「外国人技能実習生などの外国人にも災害発生時の対応要領が伝わるよう、関係機関と連携し、情報発信している。」旨の説明がなされた。</p> <p>(2) 災害装備資機材等の視察について</p> <p>警察から、災害発生時の警察活動と災害装備資機材の活用について実演と説明がなされた。その際、委員から「関係機関との連携に感謝する。」「あらゆることを想定し、対応できるように今後も訓練を継続いただきたい。」旨の発言があった。</p> <p>そのほか、委員から、災害装備資機材の点検状況について質問がなされ、警察から「毎月1回以上点検を実施している。」旨の説明がなされた。</p>	